

# 住まいが病気をつくる!!

## いわゆるシックハウス症候群とは

それでは、現代の住宅の特徴である「気密性が高いこと」はどのような問題を生み出すのでしょうか。

たとえば、湿気がこもりやすい住宅は、ダニやカビなどを大量に発生させてしまいます。最近、アトピー性皮膚炎やぜん息などのアレルギー性疾患が問題になっていますが、こうした病気の大きな原因がダニやカビなのです。

また、住宅の建材には木材保存剤や接着剤として、多くの化学物質が使われています。そのほかにも洗剤や殺虫剤、ストーブやタバコなど、化学物質を発生させるものが多くあり、部屋のなかの空気は化学物質で汚されてしまっています。換気ができない場合、わたしたちは家のなかにいる間ずっと、こうした化学物質にさらされることになってしまいます。その結果、いわゆる「化学物質過敏症」という、アレルギー性疾患に似た病気にかかってしまうこともあるのです。

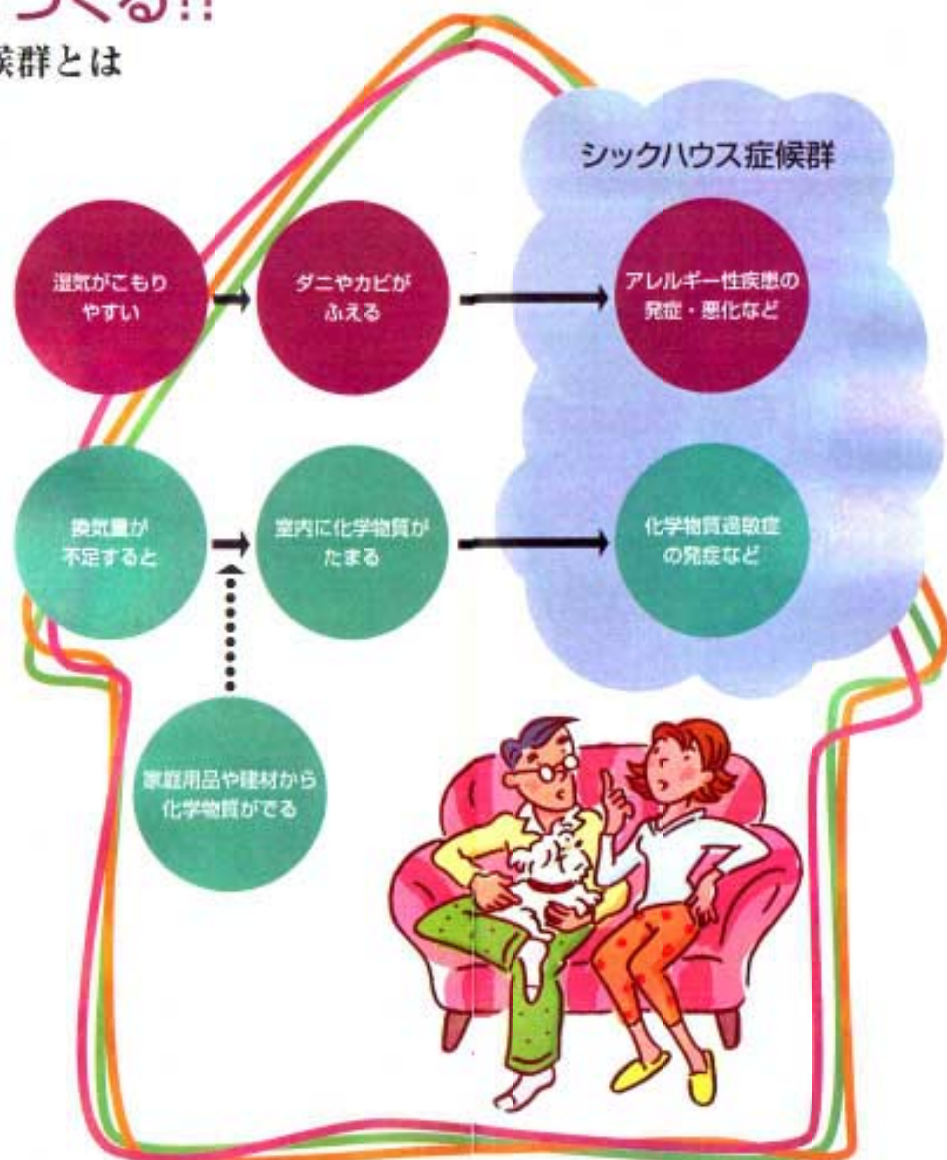
このように、住まいが原因となって発症するさまざまな病気が、いわゆる「シックハウス症候群」とよばれています。

### アレルギー性疾患とは?

からだのなかに異物がはいつてきたときに、からだの免疫機能が過剰に反応して、さまざまな症状があらわれる病気です。アトピー性皮膚炎やぜん息などが知られています。ダニやカビが大きな原因です。

### 化学物質過敏症とは?

米国の研究者の間では「建材や家庭用品など、身のまわりにある化学物質に過敏に反応して、頭痛や全身疲労などの症状があらわれる病気。一度、ある程度の量の化学物質にさらされると、それ以降は、ほんのわずかな量の物質にも過敏に反応する」といわれています。



## もし、こんな症状に悩まされていたら...

シックハウス症候群には、特有の症状というものはありません。しかし、外出中は何でもないのに、家に帰ってくると具合が悪くなるというときには、あなたの住まいに病気の原因があるかもしれません。こんな症状があったら、一度、家のなかを点検してみてくださいはいかがでしょうか。



## こんな症状があったら?

### シックハウス症候群をうたがってみよう

- 目やのど、鼻などに刺激があったり、乾燥する
- 皮膚がかゆいたり、赤くなる、刺激がある
- 精神的な疲れを感じる
- 集中力がなくなったり、眠気がする、無気力になる
- 頭痛やめまい、吐き気がする
- 鼻水やなみだ、せき、ぜん息(ゼーゼー、ヒューヒューという息)ができる